

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

② 施設・事業所情報

名称：重症児・者福祉医療施設ソレイ ユ川崎	種別：療養介護・医療型障害児入所施設・ 短期入所
代表者氏名：施設長 江川 文誠	定員（利用人数）： 100名
所在地：〒215-0001 川崎市麻生区細山1203番地	
TEL：044-959-3003	ホームページ： http://www.misasakai.or.jp/ shisetsu/soleilkawasaki.php
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2005年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 三條会	
職員数	常勤職員： 122名 非常勤職員 87名
専門職員	（専門職の名称） 名 理学療法士・作業療法士・言語聴覚 士 10名
	医師 25名 管理栄養士 2名
	看護師・准看護師 52名 生活支援員（介護福祉士・保育士 含） 59名
施設・設 備の概要	（居室数） （設備等）
	34室（感染症対策室・静養 室・観察室含） 食堂・浴室・リハビリ室・レントゲ ン室・診察室・薬剤室等

③ 理念・基本方針

私たちは 1.あなたや家族の持つ痛み、苦しみに寄り添うこと 2.あなたの気持ち表情を理解する努力を惜みず、その意思を尊重すること 3.家族とのかかわりを持ち、あなたと家族を含めた幸福を支えること 4.日常生活の中に肉体的苦痛や心理的負担を持ち込まないこと 5.全ての係わりのある人が良心に従って意見をいいあえること を大切にします

④ 施設・事業所の特徴的な取組

日中夜間ともに医師が常駐しており、小児科・内科に対応した医療設備や薬剤室を完備しています。また、地域の協力医療機関との連携も図っているため、医療的ケアを必要としている方にもご利用いただけます。ご利用中は個別支援計画書を作成し、お一人お一人にあった生活ができるよう支援させていただきます。また、地域に開かれた施設を目指し、CAMPキッズ（多目的室）を使用した地域向けイベント等を企画運営しています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年 8月 8日（契約日） ～ 2023年 4月 14日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（令和元年度）

⑥ 総評

◇特長や今後期待される点
特長

事業所の特性を活かした取り組みによって利用者の在宅支援を推進している

事業所としての特性を活かし、医療職、リハビリ職、介護職、看護職など多職種間で連携を図り、利用者への観察力を強化し高いアセスメント能力によって、利用者のニーズを適切に捉えることができている。また、基本的な生活支援技術、個別性に応じた支援および個別支援計画書作成などの業務効率化を図ることもできている。在宅支援を推進するため、併設事業所で外来診療および外来リハビリテーションを実施し、また関連行政機関や医療機関との連携も強化している。

新型コロナウイルス感染症対策を徹底している

事業所では主に重症心身障害者を受け入れているため、利用者の多くが基礎疾患を有しているということであり、新型コロナウイルス感染症対策の徹底に取り組んでいる。その上で、利用者が事業所に通所しながら変わらない生活を送れるように援助している。そのため、感染対策委員会を設けて組織一丸となって対策を進め、また、どの部署でも同じ感染症対策を講じるために感染対策マニュアルを整備している。

職員間のコミュニケーションが図れており情報共有ができている

職員はみな明るく、コミュニケーションが図れており、チームにアットホームで温かい雰囲気醸成できている。送迎場所では保護者等とも密にコミュニケーションを図り、利用者についての情報共有もできている。職員同士及び保護者等とも信頼関係が築けており、利用者にとって安定していて安心できる通所となっていることがうかがえる。サービスについての提案や意見等も伝えやすい環境となっている。

今後期待される点

福祉サービス選択に必要な情報提供の充実が望まれる

ソレイユ川崎専用のホームページでは 施設概要、事業内容、アクセスなどが記され、利用の案内などが明示されている。事業内容は 重症心身障害施設、重症心身障害児短期入所、通園の事業区分で構成されており、それぞれの対象者が簡単に説明されているが、情報量は少ないため、利用希望者や地域に向けて、事業所の活動内容などをさらにわかりやすく、また、広く情報発信するよう期待したい。

利用者やその保護者等の思いを汲み取る工夫について

主たる利用者が重症心身障害者であるため、全職員が高い意識と緊張感をもって業務にあたっていることがうかがえる。今回実施した保護者アンケートでは、事業所の感染症対策への取り組みを評価する声が聞かれているが、一方で「柔軟性があまりないように思う」「システム重視のように感じる」などの声も聞かれている。様々な保護者等の思いをくみ取る工夫について期待したい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回、第三者評価を受審し事業所が目指していることは、着実に具現化されつつあることが確認できた。

家族アンケートの結果につきましては高い満足度をいただいております。コロナ禍となり制限がある生活の中ではあるが、安定したサービスを提供できていると思われる。事業所としては、ご利用者、ご家族と一緒に作成した個別支援計画に沿った利用者一人ひとりの個別支援に特に力を入れている。また、「今後期待される点」につきましては、事業所一丸となつての取り組みに努めていく。地域や関係機関との連携を図りながらより一層のサービス向上に努めていく。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり